

双葉町 社協だより

“社協は社会福祉協議会の略称です”

令和8年1月1日発行

第29号

社会福祉法人
双葉町社会福祉協議会

丁979-0142

福島県いわき市勿来町酒井青柳14-5

TEL (0246) 84-6725

FAX (0246) 84-6728



新年のしあわせを願って

双葉町サポートセンターひだまり
デイサービス(いわき市)

目次

会長あいさつ、生活支援相談員活動	2
運動教室・サロン	3
地域包括支援センター、民生児童委員協議会	4
デイサービス、老人クラブ連合会	5
寄付、フードドライブ	6



鼻はここかな?



年頭のあいさつ ~夢と目標を持って~

社会福祉法人 双葉町社会福祉協議会 会長 高野 泉

新年おめでとうございます。

町民の皆さんには、健やかで穏やかな新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、旧年中は当協議会の運営並びに諸事業に対し、ご協力並びにご支援を賜りましたこと心より感謝を申し上げます。

さて、今年、当協議会は法人設立50周年という節目の年を迎えることになります。これもひとえに、町民の皆さんをはじめ、関係機関・団体の皆様のご理解とご協力の賜物と、心から敬意と感謝を申し上げます。

近年、少子高齢化・人口減少や地域のつながりの希薄化が進むなど、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、子育て中に親の介護を担うダブルケアや、本来大人が担う家事や家族の世話などを子どもが日常的に行っているヤングケアラーなど、個人や世帯が抱える複合的な課題が顕在化しております。また地域福祉を支える担い手の減少により、地域の支え合い機能の更なる低下も懸念されております。こうした課題に対応していくためには、高齢者や障がい者、子どもや生活困窮者などの制度や分野の枠、また「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていく地域共生社会の構築が求められています。

現在、当協議会では「第3次双葉町社会福祉協議会地域福祉ビジョン」の策定を進めているところです。この計画は、地域における生活課題について、町民・地域など身近な問題として受け止め、一緒に解決していくための活動や取り組みを明らかにし、地域共生社会の実現に向けたものです。さらに、夢と目標を持つことは、人生において非常に重要です。夢を持つことはいくつかの意義があり、困難や挫折も乗り越えることができ、継続する力を養い、自己成長につながります。

本年も、役職員一同引き続き、皆さまの信頼や期待にお応えするため、更なる努力を続けて参りますので、一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げますと共に、皆さま方にとりまして、この一年が幸多き年になりますように心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

生活支援相談員活動

生活支援相談員の訪問活動では、町民の皆さんのお宅を定期的に訪問し、お話を伺います。現在、双葉町社協では、福島県内と埼玉県加須市の5地区に生活支援相談員を配置し、14名が活動しています。状況により訪問頻度は異なりますが、定期訪問に關係なくご相談などがありましたら6ページ連絡先へお気軽にご連絡ください。

活動紹介

訪問活動・電話連絡による様子伺い

⇒お困りごとや心配ごとを伺います



- 情報提供
- 専門機関につなぎ、必要なサービスへ繋げます



サロンなどの開催支援

⇒サロン参加の声かけ等の協力、当日の運営を支援します



- 情報提供
- 健康維持
- 交流のお手伝い



運動教室・サロン

各地区で運動教室、サロンを開催しています。参加希望の場合は事前申し込みをお願いします。詳細については、町広報、チラシ、社協ホームページ等でお知らせしますので、ご確認ください。
なお、すべての開催日は祝日、年末年始を除きます。

健康運動教室

●開催場所／開催日

- ・福島市老人福祉センター(福島市)
毎月第2火曜日
- ・南東北総合卸センター(郡山市)
①毎週水曜日
②毎週木曜日のいずれか



ボール体操(福島市)



柔軟体操(郡山市)

社協サロン

●開催場所 福島県内の公共施設等



ボッチャ(いわき市)



暗記コップタワー(白河市)



スカットボール(福島市)



包括による健康講話(郡山市)

今後の予定

- ・1月21日(水)
双葉町産業交流センター
- ・1月26日(月)
郡山市喜久田公民館
- ・1月27日(火)
白河市中央老人福祉センター



小物入れづくり(双葉町)

いきいきサロン

●開催場所／開催日

- いきいきサポートセンター
(加須市)
毎週月曜日、金曜日



壁紙づくり

各地域で開催されているサロンのご紹介

各地で開催している最寄りのサロンに参加しませんか？

●茶話カフェRococo～ろっこ～

(郡山市社協主催：問合せ ☎ 024-953-8337)

- ・1月22日(木)郡山市総合福祉センター ※申込み1月15日まで
[陶芸教室] 参加費：1,000円

●ホッとサロン「てとて」

(福島市社協主催：問合せ ☎ 024-533-8881)

- ・1月28日(水)福島市市民センター
[健康講座] 参加費：無料

●社協ゆいゆい広場

(南相馬市社協主催：問合せ ☎ 0244-24-3415)

- ・1月28日(水)原町区福祉会館
[昔遊び] 参加費：100円(初回無料)



※内容の詳細等は、各社協に直接お問い合わせください。

地域包括支援センター



ひだまりカフェを開催

令和7年10月2日、ひだまりカフェ（認知症カフェ）を駅西住宅広場の集会所（双葉町）で開催しました。今回は、認知症に関する講話と認知症予防に効果的なかぼちゃを使ったレシピ紹介や実演・試食などを行いました。

講話では「認知症と食事の関係について」や「認知症ガイド（認知症ケアパス）」を使い、認知症についての理解を深めました。認知症ガイドは、認知症の症状や進行状況に応じた医療や介護サービスなど様々な情報をまとめたものであり、町ホームページから閲覧、ダウンロードできます。



～かぼちゃの栄養～

かぼちゃには抗酸化力の高いビタミンC、ビタミンEだけでなく、βカロテンが豊富に含まれています。また、食物繊維やカリウムも多く含んでおり、とても栄養価の高い野菜です。

血中の抗酸化物質が低い人は、認知症の発症リスクが高くなるとも言われています。認知症予防には、ビタミン類が豊富に含まれている緑黄色野菜を積極的に食事へ取り入れましょう。



地域包括支援センターは、皆さんが地域で安心して暮らすための総合相談窓口です。ご自分やご家族の事はもちろん、地域で心配な方がいる場合など、いつでもご相談ください。

お問い合わせ

双葉町地域包括支援センター
担当：渡邊、中谷、加藤

☎0246-84-6729



双葉町民生児童委員協議会

令和7年12月4日、双葉町民生児童委員の委嘱状交付式が双葉町役場で行われました。今回厚生労働大臣並びに福島県知事から委嘱を受けた民生児童委員は9名で、任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間です。

民生児童委員は、皆さんの身近な相談相手として、関係機関へのつなぎ役や、地域の見守り役として様々な活動をしています。

氏名	主な担当地区	氏名	主な担当地区
阿部清子	郡山地区	加村茂子	いわき地区
廣田正美	白河地区	作田みどり	いわき地区
佐々木章	白河地区	安齋郁子	いわき地区
伊澤和夫	相馬・南相馬地区	板倉浩美	いわき地区
橋本仁	相馬・南相馬地区		

（順不同・敬称略）



お問い合わせ

双葉町民生児童委員協議会事務局

☎0246-84-6725



デイサービス

社協は、双葉町サポートセンターひだまり（いわき市）でデイサービス事業を行っています。いつまでも元気に生活するために、体操やレクリエーション活動を一緒に行いませんか？見学も大歓迎です。まずは下記までお問い合わせください。

なお、双葉町の方は要介護認定の有無に関わらずご利用いただけます。



▲四時ダム（いわき市川部町）で
綺麗な紅葉を見ました

▲紅白に分かれ、玉入れや綱引き
などで競い合いました

▲生歌とギター演奏に
聴き入りました

お問い合わせ

双葉町社会福祉協議会（双葉町サポートセンターひだまり内）
福島県いわき市勿来町酒井青柳14-5 ☎0246-84-6725



双葉町老人クラブ連合会

双葉町老人クラブ連合会は、「健康」「友愛」「奉仕」のもと、社会福祉活動やスポーツ大会などを開催し、交流の場となるよう様々な活動をしています。開催案内は、チラシにてお知らせしますので、皆さんお誘いあわせのうえご参加ください。



▲県内4地区で大会を開催。種目は
クロリティーとスカットボール！



▲双葉町役場いわき支所周辺の
ゴミ拾いを実施！



▲福島県浜通りが由来でもある
常磐炭坑節を披露！

ボッチャの部 県内4位！

令和7年10月8日、浜通り地区対抗のふれあいニュースポーツ交流大会が開催され、囲碁ボール、スカットボール、ボッチャの3種目に参加し、双葉町はボッチャの部で2度目の優勝をしました。

同月31日には地区大会で優勝した市町村が集結したチャンピオン大会へ進出し、県内4位という成績を収めました。



あたたかいご寄付をありがとうございました



皆さまのご寄付は、地域福祉活動の諸事業で大切に活用させていただきます。

【期間】令和7年6月～11月(順不同・敬称略)

一般寄付

● 双葉みどり農場(双葉町)

物品寄付

● 双葉町女性会
：洗濯ばさみの猫クリップ

フードドライブで食品ロスを減らそう！

フードドライブとは、ご家庭等で余っている未開封の食品を集め、食品を必要としている方などに寄付することです。

双葉町社協では、ファミリーマート双葉町産業交流センターS店と協力し、店内にフードドライブ寄付受付BOXを設置しています。受付した食品はフードバンク事業に活用し、緊急かつ一時的に食べ物に困っている人や生活が窮屈した人などに提供します。



OK

- ◎賞味期限が2か月以上のもの
- ◎常温保存できるもの
 - 米(玄米でも可)
 - 缶詰
 - レトルト食品、インスタント食品
 - 調味料
 - 飲料(水、お茶)など

NG

- ×賞味期限が2か月未満のもの
- ×賞味期限の記載がないもの(米を除く)
- ×要冷蔵、要冷凍のもの
- ×開封されたもの
- ×生鮮食品
- ×アルコール

連絡先

●本部事務局 〒979-0142 福島県いわき市勿来町酒井青柳14-5
(双葉町サポートセンターひだまり)

☎ 0246-84-6725 FAX 0246-84-6728

●郡山事務所 〒963-0547 福島県郡山市喜久田町卸1丁目1-1
南東北総合卸センター2階第5会議室

☎ 024-973-5291 FAX 024-973-5292

●加須事務所 〒347-0105 埼玉県加須市騎西501-13

☎ 0480-70-0057 FAX 0480-70-0058

